

科目名	成人看護学概論	1年次	1単位 30時間	
科目目標	1. 成人期における対象の特徴を理解する 2. 成人期における対象への看護の機能・役割について理解する 3. 成人期における保健活動の意義、健康の保持増進を図る援助を理解する 4. 健康障害時の健康レベルに応じた看護方法を理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	I. 成人期における看護の理解 <ol style="list-style-type: none"> 1. 成人各期における特徴 <ol style="list-style-type: none"> 1) 青年期の成長と発達課題の特徴 2) 成人期の成長と発達課題の特徴 3) 壮年期・中年期の成長と発達課題の特徴 2. 成人の生活と健康 <ol style="list-style-type: none"> 1) 生活の視点からみた成人の健康 2) 成人期の健康観 3) 健康教育 <ol style="list-style-type: none"> (1) セルフマネジメント、ペタゴジー、アンドラゴジー、エンパワーメントエデュケーション 3. 健康を阻害する生活行動要因 <ol style="list-style-type: none"> 1) 健康な生活の保持・増進への看護 <ol style="list-style-type: none"> (1) 生活習慣病予防 (2) ストレス (3) 職業に関連する健康障害 2) 健康診断の重要性と健康生活保持のための指導 3) 健康増進・疾病予防に伴う施策や取り組み 4. 看護の対象、看護の視点 <ol style="list-style-type: none"> 1) 主体的な健康行動の促進 2) 健康生活を支援する環境づくり 3) 看護の場 4) 主な活動内容 5. 成人の特性や能力に応じた看護の目的 <ol style="list-style-type: none"> 1) 自立した存在を尊重したアプローチ 2) 独自の考えや行動パターンを尊重したアプローチ 3) 家庭・社会で役割を担う存在 を尊重 したアプローチ 			

	<p>II. 健康レベル(経過別)に応じた看護</p> <p>健康レベル (経過別) とは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 急性期看護とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 急性期の概念および看護の概要 2) 生命の危機状態 3) 急激な健康破綻をきたした人の看護 4) 健康状態が急速に変化する対象の身体的・心理的・社会的特徴 2. 回復期看護とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 回復期の概念および看護の概要 2) リハビリテーションの概念および看護の概要 3) 社会復帰に向けた看護の概要 3. 慢性期看護とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 慢性期の概念および看護の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 慢性期の健康状態とは (2) 慢性的経過をたどる対象の精神的・社会的特徴 (3) セルフコントロールへの援助 (4) 慢性期の寛解と憎悪 4. 終末期看護とは <ol style="list-style-type: none"> 1) 終末期の概念および看護の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 苦痛のアセスメント (2) 疼痛コントロール (3) QOL の保証 (4) グリーフケア・悲嘆へのケア (5) デスカンファレンス (6) 看取りの場(緩和ケア病棟、在宅) (7) 臨終時の看護(死後の処置含む) 5. 治療と看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 手術療法時の看護 2) 薬物療法時の看護 3) 放射線療法時の看護 4) 食事療法時の看護
15	試験
評価方法	筆記試験
教科書	成人看護学総論 医学書院 臨床看護総論 医学書院
参考書	国民衛生の動向
留意点	治療と看護は、各治療法の看護の共通事項を学習する

科目名	運動機能に障害のある成人の看護	2年次	1単位 30時間	
科目目標	1. 運動機能障害に障害をもつ成人とその家族への看護が理解する 2. 認知機能・コミュニケーション障害をもつ成人とその家族への看護が理解する 3. 感覚機能障害をもつ成人とその家族への看護が理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 運動機能障害を持つ患者の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 保存療法を受ける患者の看護 5) 手術を受ける患者の看護 2. 機構が担う特徴ある運動器に障害のある患者の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 重症心身障害者の看護 2) 筋ジストロフィー症患者の看護 3. 認知・コミュニケーション障害をもつ患者の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療を受ける患者の看護 (保存的療法、手術療法) 4. 感覚機能障害を持つ患者の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 手術療法を受ける患者の看護 5. 意識障害のある対象の看護			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	運動器 医学書院 脳・神経 医学書院 耳鼻咽喉 医学書院 眼 医学書院			
参考書				
留意点				

科目名	生命維持機能に 障害のある成人の看護	2年次	1単位 30時間	
科目 目標	1. 循環器系に障害を持つ成人及びその家族への看護が理解する 2. 呼吸器系に障害を持つ成人及びその家族への看護が理解する 3. 血液・造血系に障害を持つ成人及びその家族への看護が理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 循環機能障害をもつ患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護 5) 疾患を持つ患者の看護 6) 開心術を受ける患者の看護 2. 呼吸機能障害を持つ患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護 5) 疾患を持つ患者の看護 3. 血液・造血機能障害患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 疾患を持つ患者の看護			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	循環器 医学書院 呼吸器 医学書院 血液・造血器 医学書院			
留意点				

科目名	消化機能、代謝機能に障害のある成人の看護	2年次	1単位 30時間	
科目目標	1. 栄養摂取・消化・吸収・排泄機能に障害を持つ成人とその家族への看護が理解する 2. 代謝機能に障害を持つ成人とその家族への看護が理解する 3. 内分泌機能に障害を持つ成人とその家族への看護が理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 消化器系に障害をもつ患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護 5) 消化器の手術を受ける患者の看護 6) 合併症予防(呼吸器合併症、血栓塞栓症、術後イレウス、せん妄等) 2. 代謝性障害患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 代謝障害患者の看護 3) 生活指導を中心とした看護 3. 内分泌障害患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 内分泌機能障害患者の看護			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	消化器 医学書院 内分泌・代謝 医学書院			
留意点				

科目名	排泄機能、生殖機能、免疫機能 に障害のある成人の看護	2年次	1単位 30時間	
科目 目 標	1. 腎・泌尿器系に障害を持つ成人とその家族への看護が理解する 2. 女性生殖器系に障害を持つ成人とその家族への看護が理解する 3. 膠原病を持つ成人とその家族への看護が理解する 4. 感染症を持つ成人とその家族への看護が理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 腎・泌尿器系に障害をもつ患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する患者の看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護 5) 血液透析を受ける患者の看護 2. 女性生殖器系に障害をもつ患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 診療の介助 3) 症状に対する看護 4) 治療・処置を受ける患者の看護 5) 手術を受ける患者の看護 3. アレルギー疾患患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する患者の看護 3) 検査を受ける患者の看護 4) 治療を受ける患者の看護 5) 生活指導 4. 膠原病疾患患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する患者の看護 3) 治療を受ける患者の看護 5. 感染症患者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 症状に対する患者の看護 3) 治療を受ける患者の看護 4) 感染防御			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	腎・泌尿器 医学書院 アレルギー、膠原病、感染症 医学書院		女性生殖器 医学書院	
留意点				

科目名	成人看護学演習	2年次	1単位 30時間	
科目目標	1. 成人期を対象とした看護過程展開ができる 2. 成人期の看護に必要な看護技術が習得できる			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 看護過程展開 手術を受ける患者の看護過程 (急性期・回復期、退院指導を含む) 1) 看護過程展開の実際 2) 集中治療と看護 3) 指導技術 (個別) 2. 救命救急 1) 救命救急の看護 2) 気道確保 (挿管)・人工呼吸 3) 気管内吸引 4) 意識レベルの見方の実際 5) 心臓マッサージ・AED 3. 演習 1) BLS (2時間) 吸引 (2時間)			
15	試験			
評価方法	筆記試験、授業課題による評価			
教科書	消化器 医学書院 基礎看護技術II 医学書院 看護がみえる ②臨床看護技術 メディックメディア 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 看護診断ハンドブック 医学書院			
留意点				